



**第30号**  
港北区体育指導委員  
連絡協議会広報紙

# 活き生き体指

**KOHOKU**

**No.30**  
平成19年3月14日発行  
発行者  
港北区体育指導委員連絡協議会  
編集  
港北区体指協広報委員会  
事務局  
横浜市港北区大豆戸町26-1  
横浜市港北区役所地域振興課内  
☎ 045-540-2240  
FAX 045-540-2245

## 第22回 港北駅伝大会

### 港北駅伝大会雑感

大曾根地区体育指導委員(駅伝委員) 蓮田 雅 弘

第22回港北駅伝大会は暖冬の影響もあり、好天の下に行われました。144チームが参加し大いに健脚を奮った大会でした。特に開港150周年のイベントと位置づけられた関係で、区役所チーム、警察署チーム等が参加して大会を盛り上げてくれました。会場を見渡すと150周年記念ブースではスープを提供、隣には新鮮野菜の直売コーナー、町会のブースでは思い思いのサービスで選手をねぎらっていました。また、協賛企業のブースでは日本記録ホルダーの選手が登場し、彼が副賞のプレゼンターになるなど話題も多くありました。

当初、国土交通省から河川敷コース及びグラウンド使用に大幅な制限を加えられ大会開催に不安もありましたが、数度にわたる駅伝実行委員会の中で検討が加えられ、各委員が十分な責務を果たしたことでその不安も解決されたと思います。おおむね好評な大会ではありましたが反省すべき点も見られました。参加チームが増えたためコールに時間がかかりすぎた、中継点で混乱が見られた、説明会で約束したフェンスの取り外しが充分でなかった、第2中継所の草刈の位置がずれていた。これらの点は次回の反省事項ではあります。

翌朝の新聞紙面にも従来の大会にない大きな取り扱いをしてもらい来年以降の大会開催に弾みをつけてくれました。最後にこの紙面を借りて、大会関係者、協賛各社、体育指導委員の方々に感謝の言葉を申し上げます。



### —— 連合町内会の部 区間賞 ——

区間	距離(km)	氏名	チーム名	記録
1	4.05	野口 政春	樽町スターズ	13:40
2	1.00	鳥屋菜々子	綱島連合チーム	4:15
3	3.00	福田 泰進	新吉田	11:24
4	4.00	池谷 稔	樽町スターズ	14:21
5	1.00	岸本 英	綱島連合チーム	3:45
6	3.00	田中 京子	師岡	12:13
7	4.00	石井 徹治	篠原A	12:55
8	1.00	高橋 花穂	高田A	3:45
9	3.00	天川 美帆	太尾連合A	10:44

### —— 第22回港北駅伝大会記録 ——

	一般男子の部 (24.00km)	一般・高校女子の部 (24.00km)	高校男子の部 (24.00km)	中学男子の部 (16.05km)	中学女子の部 (16.05km)	連合町内会の部 (24.05km)
優勝	A . C . Y 1'22'36"	白鵬女子高 1'28'29"	横浜商大高 1'18'52"	大綱中陸上部男子A 0'56'21"	樽町中陸上競技部A 1'01'53"	太尾連合A 1'31'52"
準優勝	ハクラクAC Aチーム 1'22'42"	新栄高 1'33'56"	慶應高競走部A 1'19'26"	日本大学中陸上部A 0'58'23"	大綱中陸上部女子 1'06'04"	綱島連合チーム 1'37'07"
3位	さくらRC 1'24'04"	慶應大学体育会競走部 1'39'54"	新栄高 1'20'01"	神奈川中陸上競技部A 0'58'54"	日吉台中A 1'06'18"	太尾連合B 1'37'50"
4位	三菱自販A 1'25'18"	光陵高 1'49'15"	鶴見高A 1'22'01"	樽町中陸上競技部A 1'00'37"	新田中バスケットボール部 1'07'53"	樽町スターズ 1'38'29"
5位	BEAT南 1'25'24"	ハクラクAC 1'49'35"	光陵高A 1'23'10"	日吉台中A 1'00'51"	城郷中陸上競技部 1'09'46"	篠原A 1'38'52"
6位	慶應高校OB 1'26'14"	エクステ・ランナーズ 2'01'50"	日本大学高 1'23'31"	新田中バスケットボール部A 1'00'57"	日本大学中陸上部 1'10'14"	大曾根B 1'38'55"



## 港北駅伝大会感想

太尾連合A 監督 野本 征治

第22回港北駅伝大会が平成19年1月14日鶴見川河川敷で開催されました。今回は予備日なしの状況の中、天候が心配されましたが快晴に恵まれ、しかも今回初めてとなる3チーム出場と期待が大きく多数のファンが押し掛け大変盛り上がりました。

大会では連合町内会の部で我が太尾連合チームが他の地区を寄せつける事なく、見事7年連続優勝を飾る事が出来大変うれしく思います。またBチームも3位入賞をはたし、その上今年初めてのCチームが13位と大健闘いたしました。これも大綱・太尾の両小学校を始め、太尾地区の皆さんの協力と2ヶ月以上の練習によるチームワークの育成、実力の強化により達成出来たものと思います。選手の皆さんに感謝です。

今回3チームの出場でチーム編成が大変と思われましたが持ちゴマに若干の余裕が有り次回も3チーム出場が可能のようです。今年も多くの人達に助けられました。地域の皆さんどうもありがとうございました。来年もがんばりたいと思います。

## 平成18年度表彰受賞者

体育指導委員功労者表彰【文部科学大臣表彰】

酒井 勲(網島)

神奈川県体育指導委員連合会表彰

小田美代子(日吉)、喜田賢次(日吉)、松尾敏郎(日吉)  
小川良枝(網島)、横溝憲治(樽町)、中村周一(師岡)  
伊藤隆司(太尾)、志村清治(太尾)、望月敏久(篠原)  
和田芳幸(篠原)、粕谷 進(新羽)、岩間秀次(新吉田)  
永井元雄(新吉田)、関谷弘彦(高田)

横浜市体育指導委員永年勤続者表彰

【10年表彰】

小田美代子(日吉)、喜田賢次(日吉)、松尾敏郎(日吉)  
小川良枝(網島)、横溝憲治(樽町)、中村周一(師岡)  
伊藤隆司(太尾)、志村清治(太尾)、望月敏久(篠原)  
和田芳幸(篠原)、粕谷 進(新羽)、岩間秀次(新吉田)  
永井元雄(新吉田)、関谷弘彦(高田)

【15年表彰】

吉原靖彦(網島)、田中照久(篠原)

【20年表彰】

吉原 直(日吉)、及川宜民(日吉)、三枝恒子(篠原)  
樋口照雄(城郷)、宇田勇太(あすなる)

【25年表彰】

小宮山富夫(城郷)



樽町中学校陸上競技部顧問 井上 雅也

今年の港北駅伝大会において、本校の陸上競技部の女子チームが優勝したことを大変嬉しく思います。

私が樽町中学校に来て4年目になりますが、部全体としては年々力をつけており、昨年はこの大会において女子チームは3位に入賞しました。今年は、昨年の順位より上を目指そうということで大会に臨みました。当日は、6人の選手がよい走りをしたので、優勝することができました。当日、ベストに近い状態で走るということは非常に難しいことです。当日は、自分の状態を考えてしっかりとアップをして臨んだのだと思います。一人でも調子が悪いと駅伝ではいい結果は表れません。また、これまで真剣に練習に取り組んできた成果が表れたのだと思います。

これからも頑張りたいと思いますので応援よろしくお願ひします。



## 市体指大会

城郷地区体育指導委員 小宮山富夫

去る1月21日関内ホールにおいて平成18年度市体指大会が開催されました。小生、32才になった春先にふとしたきっかけで体指をお受けして以来早28年が過ぎ去りました。この間、会社の転勤にて3年間のブランクがありましたが、累積25年にてこの度永年勤続表彰を頂きました。これも地域の皆様のご理解とご支援、ご協力の賜物と感謝申し上げます。

式典後の第二部ではテレビ朝日コナウンサー宮嶋泰子さんによる「スポーツの持つ可能性 総合型地域スポーツクラブ」と題した基調講演があり、地域スポーツ振興という観点で昔の概念を覆すクラブ、バリアーがない地域の人々が入ってこられる様な学校開放から作られたクラブ、あるいはスポーツ少年団から作られたクラブの仕組み、問題点等について説明がありました。続いてのシンポジウム「スポーツで育む地域と暮らし」では南区代表より「弘明寺クラブ」について、また旭区代表より「若葉台スポーツ・文化村」について紹介がありました。

生涯スポーツ社会の実現に向け、体指一人ひとりが地域において自ら何ができるのかについて考え、行動する事が重要であると感じました。



# 健民祭

## 第33回新羽地区健民祭

新羽地区体育指導委員 川向 隆次

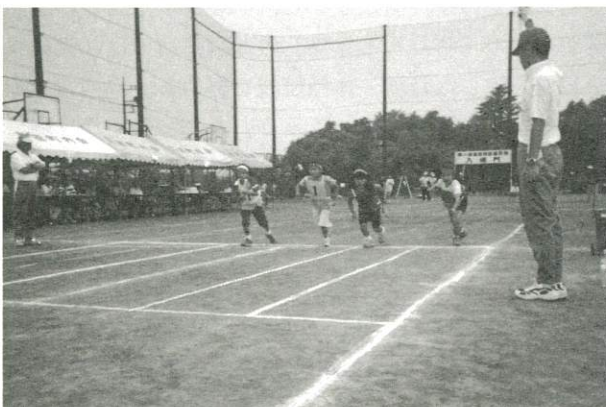
10月15日新羽中学校において、健民祭が開催され、根本久副区長を始め大勢の来賓の皆様、そして1200名を超える地域8町会の皆様が参加してくださいました。またボランティアとして中学生が、前日の準備と当日の運営作業に60余名も参加してくれました。校長先生及び多数の先生方にも御協力いただきました。地域と学校の連携の良いサンプルになればと思います。競技につきましては、最終種目となる町会対抗リレーまで、3町会がトップ争いをするという素晴らしい展開となり、会場内の盛り上がりに参加された皆様も十分堪能され、閉会いたしました。皆様本当にご苦勞様でした。



## 2006高田地区大運動会について

高田地区体育指導委員 金子 正一

平成18年10月15日(日)に高田地区の大運動会が開催されました。これまでの健民祭では解りづらいつの声があり、健民祭はサブタイトルになりました。またこれまで丁目・町内会別に分かれて対抗競技をしてお



りましたが、どうしても参加人数に格差が生じます。そこで参加者を抽選で色分けしました。たとえ親子兄弟でもそれぞれのチームに分かれてプレーをします。それでもわきあいあい楽しくプレーをしておりました。会場の高田中学校は山の上にあります。又駐車台数には制限があります。そのため無料の送迎バスを運行しておりますが、これまであまり利用者がいませんでした。しかし今回の場合は満員だったようでだんだん浸透しつつあるようです。



## 日吉地区健民祭

日吉地区体育指導委員 桜井貞二郎

平成18年9月17日(日)第35回日吉地区健民祭スポーツフェスティバルを開催しました。日吉地区は10年前から小中学校と家庭・地域が連携し、自主事業活動を行っております。今年も47チーム600名が参加しました。一般の部は日吉台中学校で競技種目はゲートボール・ソフトボール・ソフトバレーボール、子供の部は下田小学校でミニソフトボール・ミニバスを午前8時30分スタートし、今年も遠藤港北区長にソフトボールの始球式をして戴きました。一般の部では生徒・先生・父兄の混合チームが激戦のすえ優勝したり、また子供の部のミニバスでは中学生の生徒が審判したり小学生に指導しながら楽しく試合を進めておりました。ミニソフトボールは今年も参加チームが多く子供とお母さんが一丸となってプレーをしている姿に遠藤港北区長も感激なさっておりました。今年も無事午後4時に2会場とも終了しました。日吉地区健民祭は児童・生徒の健全育成と非行防止の一助となることをねらいとしており、これからも安心して活力ある地域の街づくりを皆さまと共に体指一丸となって進めてまいります。



## 地区発

## とびっくす

## 新春餅つき大会

新吉田あすなろ地区体育指導委員 千葉 晃一

平成19年1月13日(土)あすなろ連合町内会・青少年指導員協議会の共催、そして、体育指導委員の数名もお手伝いし、恒例となった「餅つき大会」の行事が連合会館と近隣の複数町内会会館の中庭で、行われました。

当日は、天候も良く暖かい日の中、準備も完了し「餅つき大会」がスタートしました。大勢の人に参加して頂き特に子ども達は、実際に餅つきを体験してとても喜んでいました。そして、町内会の人達と子どもと保護者は、つき終わったお餅を頂いて、美味しそうに食べていました。ついたお餅の数量は、お米40キロで、ついたウスの数は18~20です。大変でしたが、無事お昼ごろには終わり自分も2~3ウスつきましたので、多少バテ気味ですが子ども達が美味しそうに食べている光景を見て、疲れも忘れしました。

最後に関係者のお疲れ会でお餅を食べながら、来年も頑張ろうと話し合い無事に終了しました。最後に町

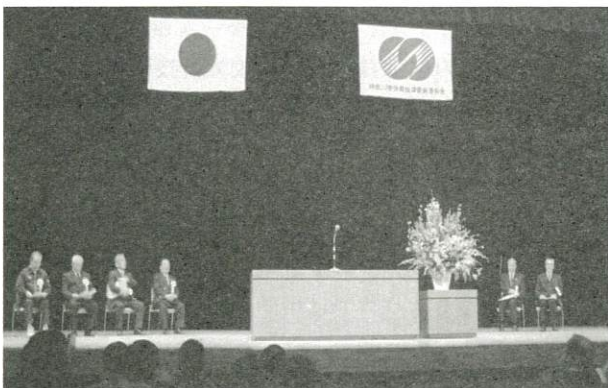
会役員の方々、青少年指導員の皆さんお疲れ様でした。そして翌日は港北駅伝大会が行われますので、4キロのお餅を体育指導委員に頂きました。駅伝大会では、新吉田あすなろテントで、お汁粉の中に入れて町内会の選手と他町会の選手と応援の人達に食べて頂きました。



## 県体指大会に参加して

篠原地区体育指導委員 望月 敏久

天候にも恵まれ、平成19年2月4日(日)に豊かな自然に恵まれた丹沢山系の麓にある「秦野市文化会館」において、「平成18年度神奈川県体育指導委員大会」が開催されました。



県内各市町からは、バスなどを利用し団体で参加する地区も多く、会場は各地区のカラフルなユニフォーム姿で埋め尽くされ、改めて日頃の体育指導委員の活動ぶりに感心させられました。

主催者からの挨拶、県教育委員会の祝辞の後、いよいよ表彰式へと進行し、横浜市の178名を筆頭に222名が功労者として表彰され、また12名が感謝状を授与されました。表彰式では、一人ずつ名前が読み上げられ起立するたびに、地区の仲間から盛大に声援が送られる場面が数多く見られ、仲間の表彰を祝いました。

秦野観光和太鼓や県立秦野南が丘高校合唱部のアトラクションの後、元オリンピック金メダリストの具志堅幸司氏の「わたしと体操」の基調講演では、大怪我をして入院した経験、体操競技を極める一瞬のコツや特に「思いを込めてやってみる」など、豊かな経験に裏打ちされた内容に大変感動を覚えました。

## 編集後記

あっという間の2年間、第25期体育指導委員の任期も終わろうとしています。今期より広報「活き生き体指」の発行回数が、年2回(前期は年3回)になりました。そのため、執筆を依頼したテーマの中には実施してからかなりの日数を経過した事業も有ります。このような、実感も歓喜もうすれ、時を経た事業の執筆は戸惑いが生じるかも知れません。ご理解ご協力を宜しくお願い致します。発行にあたり多くの方々より、寄稿にご協力頂き有り難う御座いました。この場をお借りして心よりお礼申し上げます。また、広報委員の皆さん2年間の奮闘お疲れさまでした。感謝致します。

広報委員長 内田 達